

市ホームページにバナー 広告を掲載しませんか



- 会社・お店・商品・イベントなどのPRに、市ホームページを活用しませんか。詳しくはホームページを確認してください。
- ※公序良俗に反する広告など（「大野城市広告掲載取扱要綱」に規定）は掲載できません。
- 申込方法 申込書（申込先で配布または市ホームページからダウンロード）に広告原稿（紙またはデータ）を添え、送付、FAX、メール、または窓口で申し込んでください。
- 申込期限 掲載開始日（各月1日）の33日前（土・日曜日、祝日を除く）

利用状況	アクセス数 月約27万件 (平成29年度平均)
1枠の大きさ	縦50ピクセル×横150ピクセル (1広告主につき1カ月1枠まで)
色数	カラー
広告料金 (1枠1カ月)	トップページ 2万円 トップページ以外 1万円
掲載位置	ページの下部 ※デザイン上、掲載できないページもあります。

※長期で申し込む場合は、お得な割引制度があります。
(6カ月以上5%割引、1年間10%割引)



● 申し込みと問い合わせ先
情報広報課 広報・広聴担当
☎ (580) 1800
FAX (573) 7791
soukou@city.onojo.fukuoka.jp

こんにちは
保健師です。

不妊症

◆不妊症とは

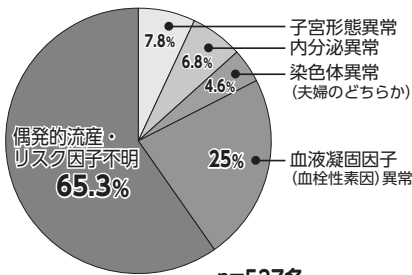
妊娠しても、流産を繰り返したり、死産になってしまったりすることを不妊症と呼んでいます。一般的には2回以上連続した流産または死産があれば、不妊症と診断されます。

◆不妊症の原因

流産は全妊娠の10〜20%に起こるとされています。妊娠歴のある女性のうち、約40%に流産経験があることが明らかになっています。

妊娠初期の流産の原因の約80%は赤ちゃんの偶発的な染色体異常とされています。

不妊症のリスク因子別頻度



n=527名
(年齢34.3±4.8歳、既往流産回数2.8±1.4回、重複有43件)
Fuiku-Labo(厚生労働省不妊研究班)

れています。流産を繰り返す場合には、そのほかに多くの流産のリスク因子を持っていることがあります。

◆不妊症の検査や治療について

不妊症の人、特別な場合を除いて、適切な治療を行うことで出産することが出来ます。まずは、かかりつけの産婦人科医とよく相談し、納得のいく検査や治療を受けることをおすすめします。

◆不妊症に関する情報サイト

Fuiku-Labo(厚生労働省
研究班ホームページ)
① <http://fuiku.jp/>

福岡県不妊に悩む人への特定治療支援事業

県では、不妊に悩む夫婦に不妊治療の助成を行っています。

福岡県ホームページ

② <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fuin.html>

● 申請窓口

筑紫保健福祉環境事務所健康増進課(白木原3-5-25)
☎ (513) 5583

● 問い合わせ先

こども健康課母子保健担当
☎ (580) 1978